

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 入 江 健 二

公印略

第 21 回トンネル技術ステップアップ研修会「シールド部門」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本協会事業活動には格別のご支援ご協力を賜り誠に有り難うございます。

さて、トンネル技術者の技術力向上を目的とし、第 21 回トンネル技術ステップアップ研修会「シールド部門」を開催することといたしました。

本研修会は、トンネル経験 5 年から 10 年程度の新進気鋭の中堅技術者を主な対象としており、シールド工事の計画から設計、施工、維持管理までを網羅した実践的な内容を主体とし、テキストも他に例を見ない実務的なものとなっています。演習についても、具体的なプロジェクト計画に即した検討を行う中身の濃いものとなっています。

本研修会の特徴は、◎経験豊富な講師陣との本音の討論会 ◎演習を通じての実践的事例研究であり、

企業者の技術者には	計画、建設から維持管理にわたる技術全般
コンサルの技術者には	現場施工に関する知見
施工会社の技術者には	施工技術の習熟と計画や設計に関する知見
メーカーの技術者には	設計と施工に対する理解

等に役立つプログラムとなっていますので、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。なお、本研修会は公益社団法人土木学会の CPD プログラムとして申請中です。認定後は、ホームページに掲載いたします。

敬具

記

1. 開催日：令和元年 10 月 16 日(水)、17 日(木)
2. 会場：ベルサール飯田橋駅前、2 階「ROOM1」(別紙案内図を参照)
住所：千代田区飯田橋 3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル Tel.03-3263-7274
3. 研修内容：詳細は別紙研修プログラムを参照願います。
10 月 16 日(水) 調査・計画から施工までの講義、シールドのトラブルの原因と対策討論
10 月 17 日(木) 設計・維持管理の講義、演習問題の検討と発表会
4. 定員：35 名
5. 参加費：会員 36,000 円、一般 60,000 円(教材代等、消費税含む)
6. 申込方法：この案内文書添付の申込用紙に記載のうえ、郵送または FAX、E メール event@japan-tunnel.org をもってお申込下さい。電話での申し込みは受付けておりませんので、ご了承願います。

〒104-0045 中央区築地 2-11-26 築地 MK ビル 6 階

一般社団法人日本トンネル技術協会催物受付係 TEL：03-3524-1755 FAX：03-5148-3655

7. 支払方法：上記お申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者名を記入のうえ、下記にお振り込み願います。現金書留でも結構です。

郵便振替口座 00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会

8. その他：①参加費の払い戻しはいたしかねますが、代理出席は差し支えありません。

②参加者の変更通知は、開催日1週間前までに願います（修了証書発行）。

③**テキスト並びに討論会・演習関係の資料を事前に配布いたしますので、住所等は必ず記載願います。**なお下記申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。

— — — — — 切り取り線 — — — — —

一般社団法人日本トンネル技術協会催物受付係り

【e-mail event@japan-tunnel.org】

【FAX 03-5148-3655】

第21回トンネル技術ステップアップ研修会参加申込書【シールド部門】				
下記のとおり申込みます。				
ふりがな 参加者氏名		年齢	才	
最終学歴		年卒	専攻	
会社名			所属役職	
会社住所	〒	—	電話番号	— —
現場経験	現場個所と担当部署を記載（ない場合は、「なし」と書いてください。）			

【注】上記の項目は、演習にあたってのグループ分けの参考としますので、必ず記載してください。

第21回トンネル技術ステップアップ研修会【シールド部門】
研修プログラム

第1日目：10月16日(水)

9:10 受付開始

9:35～9:50 主旨説明 立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員 小山 幸則

9:50～10:40 調査・計画 —計画から維持管理までの調査のポイントと結果の判断方法—
東京地下鉄(株)鉄道本部改良建設部次長 荻野 竹敏

10:40～10:50 休憩

10:50～12:10 施工(1) —工法選定・シールドマシン計画のポイントとトラブル事例—
佐藤工業(株)土木事業本部技術統括部長 早川 淳一

12:10～13:00 昼食

13:00～17:00 施工(2) —施工計画・施工管理のポイントとトラブル事例—
(株)安藤・間建設本部技術統括部長 名倉 浩
(株)熊谷組土木事業本部シールド技術部長 河越 勝

17:00～17:10 演習事前説明

17:20～20:00 討論会—シールドトラブル事例の原因と対策について—(夕食含)

第2日目：10月17日(木)

9:00～11:30 設計・維持管理

—覆工の計画と設計のポイント—

パシフィックコンサルタンツ(株)

グローバル事業本部鉄道部副部長兼地下構造室長 清水 幸範

—トンネル変状の実例と維持管理ポイント—

日本シビックコンサルタント(株)構造設計部部長代理 蘭 康則

11:30～12:15 昼食

12:15～14:45 演習(グループ検討) 同所「ROOM2・3」

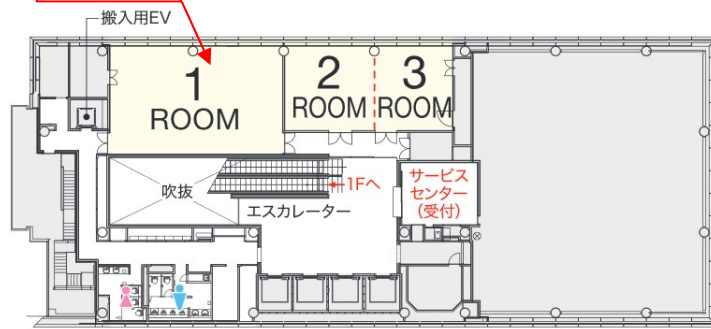
14:45～17:00 演習(グループ発表)

17:00 修了証書授与、同所解散

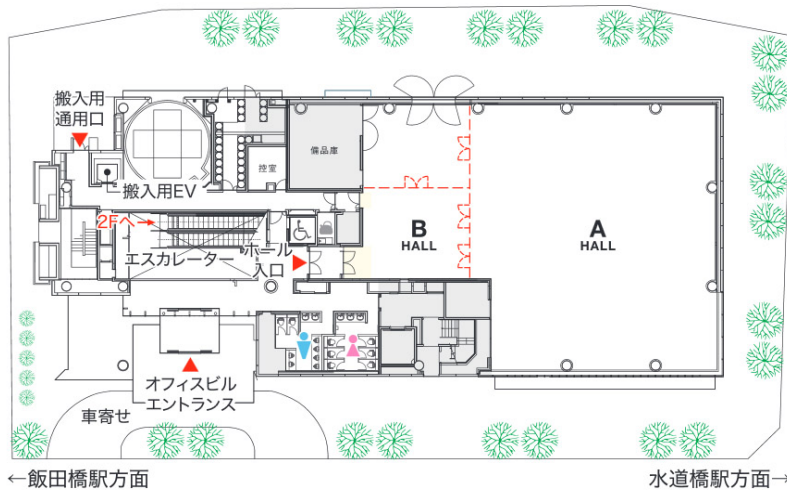
[案内図]



研修会会場



2階平面図



1階平面図